

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

<市政相談連絡先>

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

6月市議会定例会報告

令和4年第3回市議会定例会は、6月8日から22日までの15日間の会期で開かれました。

本定例会では、高崎市市税条例等の一部改正について、高崎市過疎対策のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正について、高崎市副市長の選任同意について、令和4年度高崎市一般会計補正予算（第3号・第4号）、人権擁護委員候補者の推薦について（2件）などの議案の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

<令和4年度一般会計補正予算を可決>

議案第62号 一般会計補正予算（第3号）では、歳入歳出予算の総額にそれぞれ20億4,837万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ1,661億9,786万円としました。

主な内容としては、障害者農業就労施設整備事業に1,869万円、救急医療対策事業に2億3,900万円、乳幼児等健康診査事業（特定不妊治療費助成金）等に1億5,100円などの民生・衛生費に関わるもの、職場環境改善事業補助金1億円、まちなか商店リニューアル助成金8,000万円などの商工費等が計上されました。補正額の財源は、国や県支出金の特定財源と一般財源です。

議案第64号 補正予算（第4号）では、降雹（ひょう）により、梅などの果樹や野菜などに被害が確認されたことで、農作物被害を受けた農家に対し農作物等災害見舞金を支給するための1億1,300万円等です。

これにより歳入歳出予算の総額は、1,663億1,891万9千円となります。

感染再拡大の抑制と社会経済活動の両立、更に予測できない自然災害など、地方自治体には安定した財源確保が求められています。市民の皆さまが安心・安全な日常生活を取り戻せるよう議会運営に取り組んでまいります。



六月定例会 市政に対する一般質問

一般質問は、三日間にわたり十九人の議員が行い、高橋みなおは一日目に登壇し、質問しました。以下、概要を報告します。

成年年齢引き下げにおける本市の対応について

質問 本年四月一日から、民法改正により成年年齢の引き下げに合わせ、少年法も改正されたところであるが、改正内容が分かりにくいと感じている。

特に十八・十九歳は、人生において重要な選択をする年齢でもあり、報道等においても賛否両論あつたところだが、本市では今回の少年法の改正についてどのように捉えているのか。

答弁 成人として扱われることになる一方で二十歳以上と異なる取り扱いになる場面もあり、国においても周知を図っている。本市でも消費生活センターにおいて契約トラブルに巻き込まれないよう個々の相談を受けるなど、必要に応じた対策等を図っていく。

質問 高等学校の学習指導要領改訂を踏まえ、自分自身への影響に関わる理解をどこまで深めていけるのか、教育プロセスについて伺う。

答弁 新たに社会参画を促す「公共」が創設され、複数の教科で成年としての基礎知識を学習している。

質問 懸念されるトラブルを未然に防ぐために、学校現場でしっかりと教える必要があると考えるが、高崎経済大学付属高校ではどのような教育が行われているのか。

答弁 授業において、適切な契約や消費についてロールプレイ等を学んでおり、十八歳成人に対する心構えの育成に努めている。

公民館と街づくりについて

質問 本市の公民館活動は、コロナ禍においても地域住民が集える場所として親しまれ、地域コミュニティの維持にも貢献を果たしていると認識している。今年度より公民館担当部長が配置され、大変意義深い取り組みと思うが、何を目指しての組織改正なのか、またその目的について伺う。

答弁 多くの公民館で施設や設備の老朽化が進んでいる。また、これまで地域と公民館で築き上げてきたつながり意識の希薄化が危惧されている。このような諸課題に迅速に対応し、解決に導く取り組みの推進が役割と考えている。

質問 この二年間で経験し学んだことを生かし、地区公民館の機能充実についてどのよ

うように考えているのか。また、WiFi環境整備の進捗状況は。

答弁 開館を継続し地域コミュニティ機能の維持に貢献できるよう工夫してきた。オンライン講座等を実施し、活用実績を踏まえて整備拡充について研究していく。

質問 総合文化センターの敷地面積は、また中央公民館の建物の耐震性はどのように判断しているのか。

答弁 敷地面積は約二万二千㎡。中央公民館は築五十八年経過し、コンクリート強度は全体的に低い判定結果になっている。

質問 市街地活性化としてこの公共用地をどのように活用していくのか見解を。

答弁 文化・教育施設とともに市民の憩いの場でもあり、当該土地の利活用も含めて研究していきたい。

♪ 後記 ♪

記録的に短い梅雨に続いての猛暑、自然災害等被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

また、熱中症にも油断できませんが、マスクを外すことへ抵抗を感じてしまう子どもたちもいるそつで心配です。

そのような中、夏の高校野球群馬大会は、三年ぶりに全出場校が揃って入場行進します。支えてくれた人たちへの感謝、今の幸せを当たり前と思わない謙虚な姿は、きっと私たちに元氣と勇氣を与えてくれるでしょう！